

2024年4月22日

2024年4月13日（土）に第70回地区年次大会を開催いたしました。今回の大会はMD337年次大会（5月18日）における337-A地区の国際理事の推薦者を決める大変重要な大会となりました。次期のガバナー・第一副地区ガバナー・第二副地区ガバナーにはそれぞれ1名の立候補でしたので信任選挙となりましたが、国際理事には2名が立候補されましたので代議員による投票での選出となりました。私も過去には第二副地区ガバナーの投票による選挙結果について疑問を持たれた経験がありましたので、そのようなことが無いよう今回の選挙は慎重に細心の注意を払い準備をいたしました。選挙の結果は皆様ご存じとは思いますが、代議員総会で337-A地区の国際理事の推薦者決定の報告後に各立候補者がお互いの健闘を称え握手されたことで私はとても安堵いたしました。

今回は地区年次大会の趣旨に基づき代議員以外の多くの会員の皆様に参加していただくべく趣向を凝らしたお祭りのような大会となるようホストリジョンの皆様に協力していただきました。年次大会のプログラムとしては異例の午前9時からの代議員の受付となり皆様には朝早くから飯塚の地にお越しいただくこととなりましたこと大変恐縮でございましたが、その分楽しい年次大会を体験していただけるよう分科会後にはコスモスコモン横の芝生広場でキッチンカーを出店し昼食を摂っていただき、昼食時ならびに式典開催前の時間にはものまね歌手によるイベントを行いました。多くの会員の皆様に喜んでいただけたのではないかと思いますがいかがでしたでしょうか？

また、18時からのがみプレジデントホテルにて行いましたガバナー晩餐会には目標の450名以上に皆様に参加していただきました。開会に際しガバナー入場では友好姉妹地区の355-C地区総裁と一緒に入場させていただきましたが、これには総裁L金亮根をはじめ355-C地区の皆様も非常に喜んでおられましたし、コピーバンドによるステージでは355-C地区や337-A地区の皆様には大いに楽しみ交流を深めることができたのではないかと思います。

前日4月12日に飯塚グランドベルズで行いました355-C地区歓迎会にも目標の参加者となりましたこと誠にありがとうございました。今回の地区年次大会を通じてこの337-A地区の皆様には行動力や潜在能力を持ち得る会員がたくさんいるのではないかと思います。これまではコロナウィルスの影響で行動が制限され人間関係が薄くなりがちではありましたが、我々の呼びかけで朝早くから多くの皆様に地区年次大会に参加していただき各クラブおよび会員の交流や情報交換を行いみんなで楽しむことが出来たと思います。この大会終了で胸をなでおろす気持ちもありますが、私の任期中は今後も会員相互の交流に努め会員増強・退会防止につなげ337-A地区が活気ある地域にとって欠かせない存在になるよう尽力してまいりますので、会員の皆様の更なるご協力をお願い申し上げます。

それでは、337-A地区の皆様どうかお体ご自愛いただきながら、ライオニズムの高揚にご尽力賜りますようお願い申し上げます。

ライオンズクラブ国際協会 337-A 地区  
地区ガバナー 中村 巧